

● 健診内容 ●

- 1.血液検査
- 2.肝機能検査
- 3.生活習慣病検査
- 4.腎機能検査
- 5.消化器系検査
- 6.呼吸器系検査
- 7.一般検査
- 8.問診・診察
+受診特典

当協会では、公衛協推進委員はもとより、地域住民が一体となつて定期的な健診を受けることで、健康な地域コミュニティ形成が促進されると考え、平成24年度から「公衛協ドック」を実施しています。昨今、健康日本21や健康ひろしま21など盛

んに健診を促す国や県の事業が展開されています。これは、定期的に健診を受けて、健康状態の確認や、疾病の早期発見に努め、手遅れになる前に対処することで、自身の健康を自身で守ろうというものです。2012年、厚生労働省がおこなった「健康寿命(介護を受けたり病気で寝たきりになつたりせず、自立して健康に生活できる期間)」の推計では、広島県の平均寿命は、男性約80歳、女性約87歳に対し、平均健康寿命は、男性約70歳(30位/全国)、女性約72歳(46位/全国)であり、男性は約10年間、女性は約15年間日常生活に制限のある生活を送るとされています。健康クリニックでは、これまでの30年余の間に培ったノウハウを存分に生かし、市町支部地区学区公衆衛生推進協議会とともに、各地域におけるさらなる予防医療の促進と、今日的課題であるがん検診の受診率向上を目指し、「公衛協ドック」を昨年に引き続いて提案いたしました。

「公衛協ドック」は、地

天満川を望む明るく開放感ある待合室



「公衛協ドック」を継続 各地域の予防医療を促進

成果と平成25年度の展開

平成24年度に実施した「公衛協ドック」は、4市3町から申し込みがあり、延べ34人に受診いただきました。

2012年、厚生労働省がおこなった「健康寿命(介護を受けたり病気で寝たきりになつたりせず、自立して健康に生活できる期間)」の推計では、広島県の平均寿命は、男性約80歳、女性約87歳に対し、平均健康寿命は、男性約70歳(30位/全国)、女性約72歳(46位/全国)であり、男性は約10年間、女性は約15年間日常生活に制限のある生活を送るとされています。健康クリニックでは、これまでの30年余の間に培ったノウハウを存分に生かし、市町支部地区学区公衆衛生推進協議会とともに、各地域におけるさらなる予防医療の促進と、今日的課題であるがん検診の受診率向上を目指し、「公衛協ドック」を昨年に引き続いて提案いたしました。



平成25年度の公衛協ドックは、7月から11月の期間中に募集・スケジュール調整を行い、翌年1月から4月にドックを実施します。予定人数は400人で、市町支部地区学区公衆衛生推進協議会及び地元住民が対象。多くの方に受診いただけるよう、次の受診者特典も設けています。

- ①腹部エコー検査を無料で実施
- ②男性はPSA(前立腺がん検査)、女性は骨密度測定を無料で実施
- ③往復の交通手段の手配・交通費(チャーターバス代)を当協会が負担
- ④昼食(お弁当)を提供
- ⑤健診料金を定価(2万円)より3割強

この機会に、自身の健康を問い直すことはもとより、ひいては地域全体の健康増進へのきっかけとして「公衛協ドック」をご活用ください。

7月から募集開始

また、健診日当日、データにもとづき医師から詳細診察を受けることができます。

引の1万8000円

胃胸部併用X線テレビ健診車を整備

よりよい医療サービスの提供へ

当協会健康クリニックでは、デジタル方式の胃胸部併用X線テレビ健診車を平成25年2月に、財団法人JKAの平成24年度競争輪公益資金の補助(補助金額2千2百5万円)により導入しました。

この健診車は、当協会初となる胃胸部併用X線健診車で、小規模事業所の健康診断への対応も効率的に実施できるようになりました。また、X線装置は最新のデジタル方式の胃部および胸部撮影装置を搭載し、リアルタイムに撮影画像を作成するため、従来のフィルム撮影による撮影不良や現象などのトラブルも回避でき、読影精度はもとより撮影効率も大幅に向



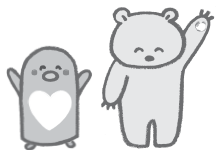
胃胸部併用X線健診車納車式

上しました。加えて、低公害車としたことから環境負荷の低減にもつながります。



健康クリニック

平成24年度 地区衛生組織活動資金募集



通称
『健康感謝募金』

健康感謝募金は、昭和35年から実施し、平成24年度で53回目を迎えました。集まった募金は、募金委員会によって適正に配分され、各市町公衛協の活動資金として地域社会に役立てられています。

健康感謝募金
総額(円)
60,430,967

市町名	募金額(円)	達成率(%)
呉市	8,334,310	149.2
府中町	1,648,350	154.4
海田町	2,608,252	441.5
熊野町	1,454,420	282.2
坂町	386,451	135.5
江田島市	2,021,620	308.9
竹原市	1,805,800	279.7
大崎上島町	350,800	159.9
大竹市	2,638,035	420.8
廿日市市	3,466,016	224.2
廿日市市佐伯	453,538	185.8
廿日市市吉和	86,300	433.7
廿日市市大野	2,539,900	450.5
廿日市市宮島	212,500	490.8

市町名	募金額(円)	達成率(%)
安芸太田町	805,100	473.2
北広島町	1,192,800	292.4
安芸高田市	2,066,750	312.4
東広島市	4,522,700	120.5
三原市	1,882,940	87.7
世羅町	944,450	281.2
尾道市	4,703,600	148.1
福山市	9,351,426	98.3
府中市	1,168,480	134.7
神石高原町	386,300	186.5
三次市	2,707,976	228.8
庄原市	2,626,230	328.7
その他	65,923	-
合計	60,430,967	168.8

地区衛生組織活動資金募集事業 通称『健康感謝募金』は、平成25年より「環境・健康募金」へと通称を改めました。引き続き、ご協力をお願いいたします。※詳しくは、本紙3面の記事参照

平成24年まで 『健康感謝募金』 → 平成25年から 『環境・健康募金』

市町別一覧表(平成25年3月末現在)

※この表は、平成25年3月末までに市町公衛協事務局から募金委員会に振込みのあった実績額を示しています。